

広島県のご当地ヒーロー

予約不要
入場無料

安芸戦士メープルカイザーが 戦う本当の相手とは…

日時 2016年5月22日(日) 15時～
(NPO法人ピピオ子どもセンター会員総会后)
※どなたでも参加できます。

会場 広島弁護士会館 3階会議室
広島市中区上八丁堀2-73



講演者

安芸戦士メープルカイザー

【身長】175cm

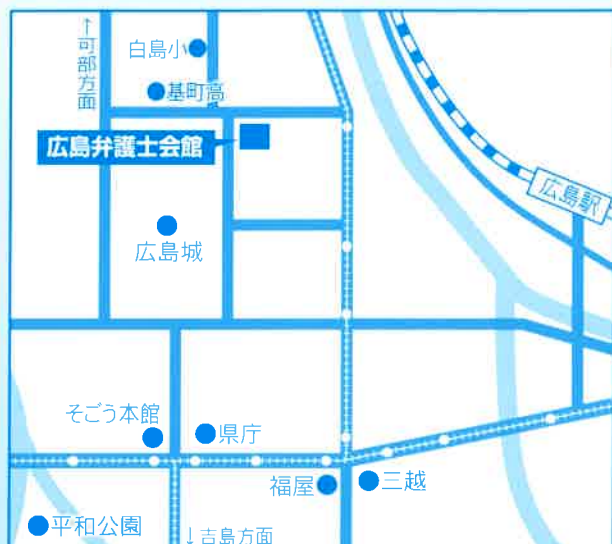
【体重】78kg

もみじの妖精が作り出した正義のヒーロー。

何でも願いが叶う【黄金のもみじ饅頭】を見つけ出し、広島征服を企むワイヤー帝国が送り込んでくる怪人から子どもたちを守るために戦いを繰り広げる。

広島名産『もみじ饅頭』を食べるとパワーが100倍になり、必殺技を使う事ができる。

【必殺技】メープル・ピース・スパーク



ごあいさつ

虐待や育児放棄など様々な理由で帰る家がなく、ひとりぼっちで困難を抱えて苦しんでいる子どもたちに、安心して過ごせる居場所を提供しその子に寄り添いその意思を尊重しながら自立を支援していこうと、市民の皆様のご熱意から生まれたピピオ子どもセンターも、今年で設立5周年を迎えました。現在、女子用の子どもシェルター「ピピオの家」と男子用の自立援助ホーム「はばたけ荘」を運営し、居場所のない子どもたちを受け入れております。この間、スタッフやボランティア、会員の方をはじめ多くの市民の皆様のご協力や支援に支えられ、様々な課題を抱えながらも活動をすすめてくることができました。私たちは設立5周年という節目を迎え、改めて結成の原点を確認し、新たな決意で居場所のない子どもたちのセーフティーネット構築の歩みを進めていきたいと考えております。今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。このたび、設立5周年を迎えるにあたり、私どもの5年間の活動のご報告と広島市内でご当地ヒーローとして「子ども虐待防止運動」「子育て応援運動」に取り組んでおられるメープルカイザー氏による記念講演を開催したいと考えておりますので、多数の市民の皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。

NPO法人ピピオ子どもセンター 理事長 鵜野一郎

NPO法人ピピオ子どもセンター 活動内容

子どもシェルター（緊急避難場所）の運営

子どもシェルター「ピピオの家」（女子用）を運営しています。

子どもシェルターは、虐待などで居場所がない子どもたち（概ね14歳から20歳になるまで）が、緊急的に避難し安心して生活することができる場所です。

自立援助ホームの運営

自立援助ホーム「はばたけ荘」（男子用）を運営しています。

自立援助ホームは、家庭などに居場所がなく、就労して生活していかなければならない子どもたち（中学校卒業から20歳になるまで）に生活の場を提供し、日常生活や就労などを支援する場所です。

子どもの問題に関する啓発活動

広島弁護士会など関係団体との協力によるシンポジウムを開催しています。

また、ボランティアスタッフ希望者や子どもの問題に関心のある方々を対象とした研修活動、法人理事による講演活動などを行っています。